

再生利用個別指定業指定申請書

年 月 日

(あて先) 一 宮 市 長

申請者
住 所

氏 名

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第 9 条第 2 号
第 10 条の 3 第 2 号に規定する指定を受けたいので、次の
とおり申請します。

事業の範囲	再 生 活 用 又 は 再 生 輸 送 の 別		
	取り扱う廃棄物の種類		
主たる事務所以外の事務所及び事業場の所在地			
再 生 利 用 の 目 的			
再生利用の方法	施設の種類及び数量		
	施 設 の 設 置 場 所		
	施 設 の 能 力		
取引関係	排出者	氏 名 又 は 名 称	
		住 所 又 は 所 在 地	
	再生活用業者	氏 名 又 は 名 称	
		住 所 又 は 所 在 地	
	再生輸送業者	氏 名 又 は 名 称	
		住 所 又 は 所 在 地	
	再生活用により得られる有用物の利用方法		
事業開始予定年月日			年 月 日

(第2面)

[illegible]

(第3面)

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者（申請者が法人である場合において、当該株主又は出資している者がるとき）

発行済株式の 総数	株		出 資 の 額	
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数 又は出資の金額	本	籍
		割 合	住	所

令第6条の10に規定する使用人（申請者に当該使用人がある場合）

(ふりがな) 氏 名	生 年 月 日	本	籍
	役職名・呼称	住	所

備考

- ※欄は記入しないこと。
- 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 一宮市長が定める部数を提出すること。

(再生輸送)

事業計画の概要を記載した書類

1. 全体計画の概要

2. 再生輸送する産業廃棄物の種類及び処分量等

産業廃棄物の種類		再生処理量 (t/月又は m3/月)	性 状	予定排出事業所場 の名称及び所在地	再生処理 方 法	予定利用先の名称 及び所在地
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

備考 取扱う産業廃棄物の種類ごとに記載すること。

3. 運搬施設の概要
(1) 運搬車両一覧

車両の名称	形式・寸法	自動車登録番号	最大積載量(kg)	備 考
-------	-------	---------	-----------	-----

1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

事務所の所在地	
---------	--

駐車場の所在地	
---------	--

(2) その他の運搬施設の概要

[illegible]

4. 再生輸送業務の具体的な計画（車両毎の用途、再生輸送業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）

・再生輸送業務を行う時間

時 分～ 時 分

・休業日

従業員数内訳

年 月 日現在

申請者又は申請上の役員	政令第6条の10で準用する第4条の6に規定する使用人	相談役、顧問等申請者の登記外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
人	人	人	人	人	人	人	人

5. 環境保全措置の概要

(1) 再生輸送業務に際し講ずる措置

(2) 積替え又は保管施設において講ずる措置

(3) その他

(再生活用)

事業計画の概要を記載した書類

1. 全体計画の概要

2. 再生活用する産業廃棄物の種類及び処分量等

産業廃棄物の種類		再生処理量 (t/月又は m3/月)	性 状	予定排出事業所場 の名称及び所在地	再生処理 方 法	予定利用先の名称 及び所在地
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

備考 取扱う産業廃棄物の種類ごとに記載すること。

3. 施設の概要	
処理施設の種類	
設置場所	
設置年月日	
処理能力	
廃棄物の種類	
処理施設の処理方式 及び設備の概要	
環境保全設備の概要	

4. 再生処理業務の具体的な計画（再生処理業務を行う時間、休業日、組織及び従業員数を含む。）

・再生処理業務を行う時間

時 分～ 時 分

・休業日

・従業員数内訳

年 月 日現在

申請者又は申請者の登記上の役員	政令第6条の10で準用する第4条の6に規定する使用人	相談役、顧問等申請者の登記外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
人	人	人	人	人	人	人	人

5. 環境保全措置の概要

(1) 再生処理施設において講ずる措置

(2) 保管施設において講ずる措置

保 管 計 画 書

産業廃棄物の 種 類	保 管 方 法	保 管 面 積 (m2)	保管容積 (保管上限) (m3)	保管 高さ (m)	備 考
合計					
品 目					
所在地		管理責任者			
全体面積		保管面積（合計）		保管容積（合計）	
m2		m2		m3	

（注）保管施設が複数ある場合は、それぞれについて作成すること。
保管施設の平面図、立面図、構造図及び数字の根拠となる資料を添付すること。

運搬車両の写真

自動車登録番号 又は車両番号			
前 面 写 真	注意事項 ・車両の前面（真正面）を撮影すること。 ・ナンバープレートが確認できること。		
側 面 写 真	注意事項 ・車両の側面（真横）を撮影すること。 ・名称等の車体の表示が確認できること 既に許可を有している場合には所定の事項（「産業廃棄物収集運搬車」、 「会社名（事業所名）」、「許可番号」）が表示されていること。 車体の表示が読み取れない場合には、表示部分を拡大した写真も添付 すること。		
		撮 影	年 月 日

（日本産業規格 A列4番）

運搬容器等の写真

運搬容器等の名称		用途	
注意事項 ・ 容器の全体が写るように撮影すること。			
		撮 影	年 月 日

運搬容器等の名称		用途	
注意事項 ・ 容器の全体が写るように撮影すること。			
		撮 影	年 月 日

再生活用において生ずる産業廃棄物の処理方法を記載した書類		
再生活用において 生ずる産業廃棄物 の種類		
発 生 量 (t/月又は m3/月)		
処 理 方 法	自己処理	(処分場所)
	委託処理	(処分業者名)
		(所在地)
	埋立処分 海洋投入処分 中間処理 中間処理の場合は具体的な方法	
備考 産業廃棄物の種類ごとに記載すること。		

事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法を記載した書類		
内 訳	金 額 (千円)	
事業の開始に要する 資 金 の 総 額		
	土 地	
	事 務 所	
	処理施設	
	収集運搬車両	
	積替保管施設	
調 達 方 法	自己資金	
	借 入 金	
	(借入先名)	
	そ の 他	
	増 資	
備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること。		

資 産 に 関 す る 調 書 (個人用)

年 月 日現在

資産の種別	内 容	数 量	価格、金額 (千円)
現金預金			
有価証券			
未収入金			
売 掛 金			
受取手形			
土 地			
建 物			
備 品			
車 両			
そ の 他			
資 産 計			
負債の種別	内 容	数 量	価格、金額 (千円)
長期借入金			
短期借入金			
未 払 金			
預 り 金			
前 受 金			
買 掛 金			
支 払 手 形			
そ の 他			
負 債 計			

今後 5 年間の事業に係る収支計画書

(法人用)

(単位： 円)

		年	年	年	年	年
A	売上高（内訳は別紙）					
B	売上原価					
	（うち減価償却費）					
C	売上総利益 ($C = A - B$)					
D	販売費及び一般管理費					
	（うち給与）					
	（うち役員報酬）					
	（うち減価償却費）					
	（うち委託処理費）					
E	営業外収益					
F	営業外費用					
G	経常利益 ($G = C - D + E - F$)					
H	特別利益					
I	特別損失					
J	税引前当期利益 ($J = G + H - I$)					
K	当期利益					
	前期繰越利益					
	当期末処分利益					

(個人用)

(単位： 円)

A	売上高（内訳は別紙）				
B	その他収入				
C	費用 ($C = C1 + C2$)				
	C1（うち委託処理費）				
	C2（うちその他費用）				
D	収益 ($D = A + B - C$)				